

令和6年度使用小学校用教科用図書

採択理由書

令和5年7月12日

三股町教育委員会

令和6年度使用小学校用教科用図書について

令和6年度使用の小学校用教科用図書については、令和5年6月1日付宮崎県教育委員会教育長発「令和5年度宮崎県教科用図書選定審議会答申及び令和6年度使用小学校用教科用図書研究資料について」により、次のように通知されている。

(1) 採択について

(本年度の採択)

- ア 小学校、義務教育学校（前期課程）用の教科用図書については、以下の(2)から(4)の内容に留意して、全ての教科用図書について、令和4年度に採択したものと異なる教科用図書を採択することができること。
- イ 中学校、義務教育学校（後期課程）用の教科用図書については、本年度採択替えを行わない年であることから、令和4年度に採択したものと同一の教科用図書を採択すること。

(次年度以降の採択に向けての計画的な準備等)

- ウ 県教育委員会は、各採択地区協議会に対して、今後の教科用図書採択の予定について周知するとともに、積極的に情報収集・提供に努めること。
また、各採択地区協議会は、特に、次年度採択替えが行われる中学校用教科用図書の採択に向け、計画的に準備を進めること。

(2) 採択の基準について

(小学校、義務教育学校前期課程)

- ア 教育基本法、学校教育法に基づき公示された小学校学習指導要領に示されている各教科等の目標を十分達成できるものであり、児童の発達の段階に応じた指導を行うために、系統的に編集されているものであること。
- イ 教材の内容等が充実しており、各教科等で身に付けさせたい資質・能力を育成するための指導の充実につながるものであること。
- ウ 指導者及び児童にとって、使用上の利便性があり、児童にとって分かりやすいものであること。
- エ 地域の願いや思い、児童の実態等を考慮すること。

(3) 研究資料の作成について

(小学校、義務教育学校前期課程)

研究資料の作成については、以下の内容に留意すること。

- ア 研究資料は、種目ごとに作成すること。
- イ 種目は次の13種目とすること。
国語、書写、社会、地図、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、保健、英語、道徳
- ウ 研究資料は、小学校用教科書目録に登載され、かつ見本本として送付された全ての教科用図書について作成すること。
- エ 教科用図書の調査研究を行うに当たっては、明確な観点を定めて行うこと。

- オ 調査研究の観点としては、教科等の目標の達成及び単元（題材）や教材の構成・配列等、内容や指導の充実、利便性の向上等の角度からこれを定めること。
- カ 調査研究の資料は、観点ごとに特徴を簡潔に記述し、採択に当たっての参考となるものであること。

(4) 採択の方式について

(小学校、義務教育学校前期課程)

- ア 採択地区内の各市町村教育委員会は、採択地区協議会を必ず設けること。
- イ 採択地区協議会には、教科用図書の研究のために「専門委員」を置くこと。
- ウ 「専門委員」は、県教育委員会が作成した研究資料等を活用して、種目ごとに、採択の基準に基づき教科用図書の研究を行い、採択地区協議会に報告すること。
- エ 採択地区協議会は、県教育委員会の作成した研究資料等を参考にするほか、採択地区協議会に置いた専門委員の研究報告をもとに、種目ごとに1種の教科用図書を選定すること。
- その際、各教科用図書の特徴を踏まえるとともに、各地域の願いや思い、児童の実態等を考慮するなど、最終的な選定理由を明確にした選定にすること。
- オ 採択地区内にある市町村教育委員会は、採択地区協議会において選定した教科用図書と同一の教科用図書を採択すること。

そこで、本地区では、北諸県採択地区協議会及び専門委員会を設け、以下のとおり県の示す「採択の基準」の小学校ア～ウに従うとともに、基準エについて本地区児童の課題を踏まえた観点4の基準を設定した上で、42名の専門委員に小学校用教科用図書の研究を依頼し、採択地区協議会において、調査研究報告を精査し、令和6年度使用小学校用教科用図書の選定を行った。

1 令和6年度使用教科用図書 北諸県採択地区協議会 採択結果

No.	種 目	書 名	発 行 者	現 採 用 教科用図書
1	国 語	国 語	光 村 図 書 出 版	同左
2	書 写	書 写	光 村 図 書 出 版	東京書籍
3	社 会	小 学 社 会	日 本 文 教 出 版	同左
4	地 図	楽しく学ぶ 小学生の地図帳	帝 国 書 院	同左
5	算 数	わ く わ く 算 数	新 興 出 版 社 啓 林 館	同左
6	理 科	わ く わ く 理 科	新 興 出 版 社 啓 林 館	同左
7	生 活	新 編 新 しい 生 活	東 京 書 籍	同左
8	音 楽	小 学 生 の 音 楽	教 育 芸 術 社	同左
9	図画工作	図 画 工 作	開 隆 堂 出 版	同左
10	家 庭	わたしたちの家庭科	開 隆 堂 出 版	同左
11	保 健	新・みんなの保健	G a k k e n	同左
12	道 徳	きみが いちばん ひかるとき	光 村 図 書 出 版	同左
13	外 国 語	NEW HORIZON Elementary	東 京 書 籍	同左

2 小学校用教科用図書採択理由

国 語

【 現 採 択 】

光村図書出版

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 教育出版
- 3 光村図書出版

【令和5年度採択】

光村図書出版

【採択教科用図書の特徴】

- 1 単元の配列については、複数の領域を組み合わせることで1つの単元を設けるなど、効果的に言葉の力を身に付けさせる工夫が見られる。
- 2 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、単元末に設定した「学習」の中の「たいせつ」及び「いかそう」では、育成すべき力や手順、学びのポイント等が示され、児童が学習したことを他教科や日常生活へ活用できるような工夫が見られる。
- 3 巻頭に「ブックインブック」の形式で設けられ、当該学年と前学年の学習内容が示されており、児童が学習の振り返りを進んで行えるような工夫が見られる。

主 な 採 択 理 由

- 単元を通して自分の思いや考えを書かせる言語活動があるなどの工夫が見られる。
- 根拠や理由を明確にし、自分の思いや考えを伝え合う力を身に付けさせるために、「じょうほう」で、重要なポイントを端的にまとめ、理解を深めさせるための工夫が見られる。

書 写

【 現 採 択 】

東京書籍

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 教育出版
- 3 光村図書出版

【令和5年度採択】

光村図書出版

【採択教科用図書の特徴】

- 1 単元終末に言語活動「書写広げたい」や文字文化に触れる「もっと知りたい」「手書きの力」等を配置し、国語や他教科等に活用できるような工夫が見られる。
- 2 主体的・対話的で深い学びを展開させるために、導入で、整った文字を書くためのポイントを個人で考えたり、グループで話し合ったりする活動を取り入れた後に学習を進めることができるような工夫が見られる。
- 3 学習効果や使用上の利便性については、朱墨で筆順が分かるものや、学習の参考となる豊富な資料や硬筆欄を掲載することで、児童の関心・意欲に応じて学習に取り組むことができるような工夫が見られる。

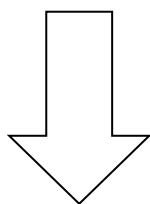
主 な 採 択 理 由

- 文字を正しく整えて書くことを意識させるために、学習したことを分かりやすく「たいせつ」で示したり、色分けにより着目しやすくしたりするなどの工夫が見られる。
- 児童に毛筆と硬筆のつながりを意識させるために、毛筆で学んだことを硬筆で書いて確かめる単元構成となっている。

社 会

【 現 採 択 】

日本文教出版



【令和5年度採択】

日本文教出版

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 教育出版
- 3 日本文教出版

【採択教科用図書の特徴】

- 1 側注に毎時間の学習問題を示したり、動物のキャラクターの四角囲みで見方・考え方を具体的に例示したりするなどして、学習問題を解決しながら単元を進める展開になっており、「調べたいこと」「調べ方」「まとめ方」などの見通しをもって学習できるような構成・配列の工夫が見られる。
- 2 単元の末尾に「未来につなげる」のコーナーを設け、児童が課題意識をもった内容をさらに追究していく活動を提示することで学びを人生や社会に生かし「学びに向かう力・人間性等」を涵養できるような工夫が見られる。
- 3 単元の始めに「学習のまど」を提示したり、「見方・考え方」を随所に設定したりすることで、問題意識を焦点化し、見通しをもって学習を進められるような工夫が見られる。

主 な 採 択 理 由

- 単元の構成に関しては、問題解決的な学習のモデルが示され、児童が自主的にテーマを選び、調査や発表を行うことで、主体的な学びと協働的な学びを促すことができるような構成になっている。
- 宮崎牛が選択教材として6ページにわたり取り上げられている。児童が社会に関する知識を深め、社会的な思考力や問題解決能力を向上させるような工夫が見られる。

地 図

【 現 採 択 】

帝国書院

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 帝国書院

【令和5年度採択】

帝国書院

【採択教科用図書の特徴】

- 1 構成・配列については、「3年生の学習」のページを特設し、写真やイラストを多く活用しながら、地図学習の基礎の定着を図ることができるような工夫が見られる。
- 2 内容・指導の工夫については、「トライ！」や「地図マスターへの道」による学習への手がかりの提示や、テーマごとに切替えることができる地図をまとめた二次元コードにより、地図活用の意欲を喚起したり、児童の思考を促したりして、主体的・対話的で深い学びを展開できるような工夫が見られる。
- 3 日本の産業において、グラフや図を精選し、地図を大きく掲載することで、児童が生産量の変化や地域の特性に気づき、理解を深めるような工夫が見られる。

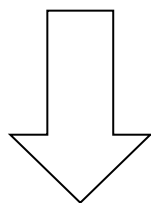
主 な 採 択 理 由

- 社会的事象への関心を高め、課題をもたせるために、「地図マスターへの道」で、学年に応じた簡単で楽しい問いかけや資料活用能力を高める問いかけを提示する工夫が見られる。
- 根拠や理由を明確にして論理的に説明する能力を育成するために、二次元コードによるクイズやドローン動画、目的別に表示できるデジタル地図など、産業や貿易などのテーマに沿った資料が掲載され、それらを比較したり関連付けさせたりして考えを深めることができるような構成の工夫が見られる。

算 数

【 現 採 択 】

新興出版社啓林館



【令和5年度採択】

新興出版社啓林館

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 大日本図書
- 3 学校図書
- 4 教育出版
- 5 新興出版社啓林館
- 6 日本文教出版

【採択教科用図書の特徴】

- 1 習熟度に応じた「もっと練習」や単元末の「学びのまとめ」等で学習内容の習熟・定着を図る工夫がされている。また、児童が苦手としやすい単元を分割して配置し、年間を通して定着を図られるようにするなど、スパイラルを意識した構成・配列の工夫がされている。
- 2 2学年から「算数ノートをつくろう」を設け、振り返りに役立つポイントを示したノート例を掲載し、今後の学習につながる思考力・判断力・表現力等を育成できるような工夫がされている。
- 3 児童にとって分かりやすくするために、1単位時間の学習内容をページ末で区切り、「めあて」と「まとめ」を明記するとともに、キャラクターを用いて「数学的な考え方」を明確化して掲載することで、児童が主体的に学習に取り組み、対話的な学びが充実するように配慮されている。

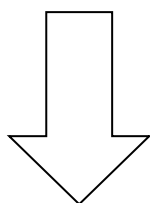
主 な 採 択 理 由

- 既習事項を生かして、筋道を立てて説明する力を身に付けさせるために、見通しを立てたり、根拠をもって考えを進めたりする内容がキャラクターの言葉やマーカーで強調されている。
- 図や表を使って考えを説明する数学的活動を主とした特設単元を系統的に位置付け、児童が思考力・判断力・表現力を習得できるような工夫がされている。

理 科

【 現 採 択 】

新興出版社啓林館



【令和5年度採択】

新興出版社啓林館

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 大日本図書
- 3 学校図書
- 4 教育出版
- 5 新興出版社啓林館

【採択教科用図書の特徴】

- 1 単元導入で「はじめに考えよう」、単元末に「もう一度考えよう」と同じ写真やイラストの問いを設定することで、理解度の変容を実感できるような構成・配列の工夫が見られる。
- 2 単元導入でパフォーマンス課題を設定し、児童自身が課題意識をもって学習に取り組み、単元の学習後に導入と同じ課題を考えさせる場面が設定されており、知識の活用場面などの工夫が見られる。
- 3 学習効果や利便性を高め、分かりやすいものにするために、理科の学習をベースに、技術やものづくり、アート、数学的な発想を組み合わせた題材を配置し、実社会での問題発見、解決に生かすSTEAM教育を紹介し、教科横断的な視点が養われるような工夫が見られる。

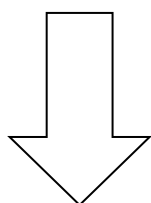
主 な 採 択 理 由

- 問題を見つけたり、解決の方法を発想したりする力を身に付けさせるために、単元導入では「思い出そう」、「はじめに考えよう」で論理的思考を促したり、キャラクターの問いかけで実験方法を主体的に考えさせたりするような工夫が見られる。
- 自然の事物・現象に主体的に関わらせ、理科の知識・技能を身に付けさせるために、「実験サポート」、「たしかめよう」の二次元コードで学びをサポートしたり、「くらしとリンク」で理科の意義や有用性を意識させたりするような工夫が見られる。

生活

【現採択】

東京書籍



【令和5年度採択】

東京書籍

- 1 東京書籍
- 2 大日本図書
- 3 学校図書
- 4 教育出版
- 5 光村図書出版
- 6 新興出版社啓林館

【採択教科用図書の特徴】

- 1 身近な自然を利用した学習活動や郷土・地域の人々に愛着をもつことに関する学習活動を重視した構成になっている。
- 2 「主体的・対話的で深い学び」を展開させるために、紙面下段の「学びをふかめる」や、学習活動や思考の流れを示した「学びのプロセス」に具体的な学びの姿が例として取り上げられており、児童の気付きの質を高められるような手立ての工夫が見られる。
- 3 興味・関心を高めるという視点から、実物大植物を掲載した「ほんとうのおおきさいきものずかん」と二次元コード「デジタルいきものずかん」など、具体的な例示や資料が設けられ、植物の成長を比較できる「パノラマページ」で成長や変化に気付かせるなど、学びを深めるような工夫が見られる。

主な採択理由

- 身の回りの事象に気付き、自ら関わっていく力を身に付けさせるために、身近で取り組みやすい学習活動や学習材が重点的に取り上げられ、写真や挿絵、吹き出し、表現作品などで多様に示されるなどの工夫が見られる。
- 活動への思いや願いをもち、気付きの質を高めさせるために、「いきものずかん」、「かつどうべんりてちょう」に、見つける・比べる・たとえる・試す・見通す・工夫するなどの気付きを関連付け、質的に高めるためのヒントをまとめたページが設けられるなどの工夫が見られる。

音 楽

【 現 採 択 】

教育芸術社

【送付見本本】

- 1 教育出版
- 2 教育芸術社

【令和5年度採択】

教育芸術社

【採択教科用図書の特徴】

- 1 構成・配列等については、各学校の特色や児童の実態に応じて音楽を楽しんだり親しんだりできるように、題材ごとに、1つの題材の中から教材や学習活動を選択することができるように配慮されている。
- 2 児童がワークシートを二次元コードで読み取る「ムーブの部屋」が示されるなど、児童はつくったものを作品としてすぐに再現し、繰り返し思考することができるような工夫が見られる。
- 3 学習効果や使用上の利便性については、絵や図での楽譜から五線譜に移行したり、旋律の動きを捉えるためのアニメーション動画が視聴できるようになっていたりするなど、発達の段階に応じて分かりやすく学べるように工夫されている。

主 な 採 択 理 由

- 「気付いたこと」と「感じたこと」の欄を分けることで、関わりを視覚的に捉えやすいワークシートが配置され、音楽的な根拠を基に考えさせるような工夫が見られる。
- 人々の生活や社会の中の音楽と豊かに関わろうとする態度を育てるために、裏表紙に「泰平踊」が紹介され、鑑賞教材で郷土の民謡「かりぼし切り歌」が取り入れられている。拍や節回しを視覚的に比較させることで特徴を捉えやすくするような工夫が見られる。

図画工作

【 現 採 択 】

開隆堂出版

【送付見本本】

- 1 開隆堂出版
- 2 日本文教出版

【令和5年度採択】

開隆堂出版

【採択教科用図書の特徴】

- 1 身に付けた資質・能力を次の題材で生かすことができるように、表現と鑑賞の題材が連続して構成・配列されている。
- 2 場所や材料から感じたり発想したりしたことを進んで表現できるよう、学習のヒントに対して思ったことや試したことが示されているとともに、製作のポイントが分かりやすく掲載されている。
- 3 題材の示し方は、活動に取り組む児童の写真や、児童作品の写真などが大きく掲載されており、紙面配置の工夫が見られる。特にその題材で重点的に育てたい資質・能力に関する学習のヒントが示されており、めあての明確化が図られている。

主 な 採 択 理 由

- つくりだす喜びを味わい、造形に意欲を持ち続けて取り組むために、1年間の学習を見通せる目次と、その活動内容や目標が一目で分かるような写真を、各学年の巻頭に掲載している。
- 各題材を見開きで提示し、左上の導入から右下の振り返りまで授業の展開に合わせてつぶやきやガイドを示している。また、振り返りにおいて「ふりかえりシート」を活用し、学びを次につなげられるようにしている。

家庭

【現採択】

開隆堂出版

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 開隆堂出版

【令和5年度採択】

開隆堂出版

【採択教科用図書の特徴】

- 1 スモールステップによる反復学習を通して基礎的・基本的な内容を定着させ、応用・発展的な内容へつながるよう学習内容が配列されており、2年間を通して系統的に学ぶように構成されている。
- 2 児童同士の対話を通して、自らの考えを広げたり深めたりできるようになっており、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような手立てが見られる。
- 3 「クローバー」や「カラフルうさぎ」等、多様性に配慮したキャラクターが家庭科の見方・考え方や学習のヒントを吹き出しで具体的に示すことで、児童の学習意欲を高めるとともに、理解を深められるようにするなどの工夫が見られる。

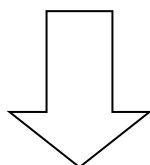
主な採択理由

- 習得した知識や技能を、家庭や地域の中で活用できるようにするために、単元の終末の段階において「生かす・深める」や「レッツトライ！生活の課題と実せん」等の中で、わかったことやできるようになったことを生かし、深められるような課題設定の工夫が見られる。
- 効果的に学習を進めるために、布を用いた制作の仕方と調理で使用する道具の使い方において、右利きと左利きに対応した動画コンテンツがあるなどの工夫が見られる。

保 健

【 現 採 択 】

G a k k e n



【令和5年度採択】

G a k k e n

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 大日本図書
- 3 大修館書店
- 4 文教社
- 5 光文書院
- 6 G a k k e n

【採択教科用図書の特徴】

- 1 学習指導要領に即した系統的かつ問題解決的な単元の配列及び構成となっており、「自ら取り組む活動」、「対話的な活動」や動画等の掲載により、児童の身近な生活と関連付け、主体的・対話的で深い学びを通して、生涯にわたり心身の健康の保持増進に必要な資質・能力を育成する工夫がなされている。
- 2 資料等から課題を見つけ、イラストや吹き出し等を基に話し合う場面を位置付けるなど、思考力・判断力・表現力等を育成するような工夫が見られる。
- 3 学習内容やキャリア教育との関連性を明記したり、科学的な資料を多く掲載したりすることで、児童が学んだことを広げたり深めたりできるような工夫が見られる。

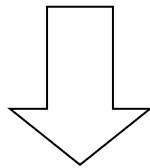
主 な 採 択 理 由

- 単元の構成・配列に関しては、「ふり返る」、「例を挙げて話し合う」、「学びを生かす」など、学習の進め方を3段階で、単元はじめの扉で写真を用い、日常生活を振り返る問いから自らの健康課題を見つけ、学習の最後に「ほけんのはこ」を設け、学びを深めることで主体的に課題解決できる力を身に付ける構成になっている。
- 実生活に生かすことができる力を身に付けるために、1単位時間の中の「学びを生かす」の活動で、具体的な場面を例に挙げることにより、実際の場面に即して、自分だったらどうやって解決するかを考えることができるなどの工夫が見られる。

道 徳

【 現 採 択 】

光村図書出版



【令和5年度採択】

光村図書出版

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 教育出版
- 3 光村図書出版
- 4 日本文教出版
- 5 光文書院
- 6 G a k k e n

【採択教科用図書の特徴】

- 1 全学年で「生命の尊さ」に関する教材を3つずつ配置し、継続して自らを大切にすることを考えられるようにするなど、児童の発達の段階に応じて指導できるような構成・配列の工夫が見られる。
- 2 多面的・多角的に考えさせるために、教材末にある学習の手引きでは、段階的に考えを深めていく発問や考えたことを問い直す発問を提示するなど、児童に多様な価値観で話し合いをさせるなどの工夫が見られる。
- 3 利便性の工夫については、「考えよう・話し合おう」において、学習のテーマや問いを示したり、「つなげよう」で考えたことを問い直させたりすることで、児童が考えたことを日常生活で生かすことができるような工夫が見られる。

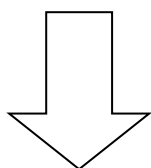
主 な 採 択 理 由

- 自らを振り返って成長を実感したり、課題や目標を見つけたりすることができるように、キャラクターが、吹き出しで学んだことを日常や他教科につなげたり、自己を見つめさせたりするような工夫が見られる。
- 地域社会の一員としての自覚を深め、よりよい集団にしていこうとする主体的な態度を育てるために、現代的な課題を扱った教材とコラムを組み合わせた「ユニット」を学期ごとに設け、児童がより深く考え、実践への意欲につなげられるような工夫が見られる。

外国語

【現採択】

東京書籍



【令和5年度採択】

東京書籍

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 開隆堂出版
- 3 三省堂
- 4 教育出版
- 5 光村図書出版
- 6 新興出版社啓林館

【採択教科用図書の特徴】

- 1 単元の配列については、身近なことを伝え合う学習から世界と日本とのつながりへと、徐々に表現する対象を広げて学習を進めることで、教科の目標を達成できるような工夫が見られる。
- 2 生きて働く「知識・技能」を習得させるために、「Your Turn」では、導入で扱った音声を繰り返し聞く活動から、学習した語彙や表現を使い、ペアやグループでのやり取りの活動へ段階的に学習する場を設定するなどの工夫が見られる。
- 3 デジタル教材においては、教科書の登場人物たちの会話映像で、児童が場面や状況を確認し、言語活動に取り組むことで、学習効果を高めるような工夫が見られる。

主な採択理由

- 主体的にコミュニケーションを図ることについては、「Our Goal」のモデル動画や児童への問いかけで終わる「Watch and Think」の動画を視聴することで、児童のコミュニケーションへの意欲を高め、課題意識をもって言語活動に取り組めるような工夫が見られる。
- 目的や場面、状況などに応じて自分の考えや気持ちを表現する力を身に付けさせるために、「Our Goal」で活動のモデルを見て見通しをもたせ、段階的に言語活動を繰り返しながら「Your Goal」において積極的に自己表現できるような構成・配列の工夫が見られる。